

クリニカルバス大会 開催！

1. クリニカルバス作成に当たってープランニングシートを中心にー

2. 「蜂窩織炎のクリニカルバス」の検討・分析

上記の演題で本年度のクリニカルバス大会が、2011年12月7日に本院講堂にて開催されました。今回は、いつもと内容を少し変え、



クリニカルバス作成に当たっての注意点等を岡クリニカルバス委員の方から、パスの見直しは実際運用中の皮膚科「蜂窩織炎 300-001」の統計的に評価検討してのパスの有用性・適合性の評価を行って発表していただきました。今までとは、異なる視点でのパスの評価を行うこと



により、今後進めたいと考えているバリエーション分析によるパスの評価の考え方を示していただき、十分に有意義な良い大会となったと思います。参加人数は67名で、アンケートの回収も54名と80%の方にご回答いただきました。ご協力ありがとうございました。

パステータベースについて

12月のクリニカルバス委員会で、クリニカルバス用データベースの審議が終わり、運用を開始することとなりました。今回は、NEC オーダリング端末の「共有ファイル」の「クリニカルバス委員会」のフォルダー内の各科のフォルダーにデータベースシートを保存しますので、印刷して使用をお願いします。将来的には、パスそれぞれのなかにデータシートも組み入れる予定です。

今回作成されたデータシートは以下の5種類です。

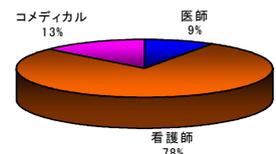
- 1) 共用
- 2) 外科・血管外科用
- 3) 婦人科用1
- 4) 婦人科用2
- 5) 整形外科用(未承認)

パス大会参加状況

参加数 67名

医師 6名 看護師 52名

コメディカル 9名



看護師の参加は良いのですが、医師他の参加がもう少し増えるとさらにより良い大会になるでしょう。

ぜひ今後ご参加を！！